

モーションディテクターボード 取扱説明書

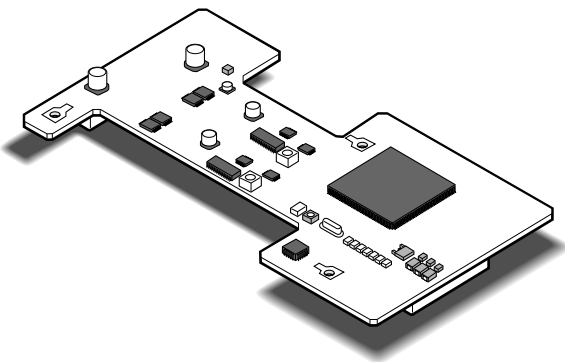
品番 WJ-HDB501

取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付



もくじ

| | |
|-------------------|---|
| 商品概要 | 2 |
| 付属品をご確認ください | 2 |
| 本書について | 2 |
| 安全上のご注意 | 3 |
| 取扱上のお願ひ | 4 |
| 装着のしかた | 5 |
| 仕様 | 6 |
| 保証とアフターサービス | 7 |

このたびは、モーションディテクターボードをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

商品概要

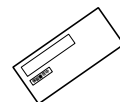
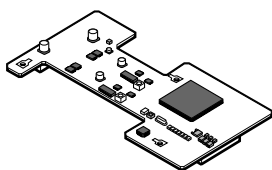
デジタルディスクレコーダー WJ-HD500専用のモーションディテクターボード（以下、ボードという）です。本ボードを装着することにより、動き検出アラーム機能が使用可能になります。

動き検出アラームとは、カメラ映像の中に人の動きなどの変化を検出したときにアラームを発生する機能です。

付属品をご確認ください

本ボードおよび次の付属品がそろっていることを確認してください。

- モーションディテクターボード本体
- 取付ねじ（3本）
- 取扱説明書（本書）
- 保証書



本書について

本書では、デジタルディスクレコーダー WJ-HD500にモーションディテクターボードを装着する方法を説明しています。

動き検出アラーム機能の設定操作については、デジタルディスクレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

⚠ 注意

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因になります。

必ず販売店にご依頼ください。

装着はデジタルディスクレコーダーの電源を切ってから行う



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因になります。

取り扱い上のお願い

ボードは装着するまで袋から出さない

本ボードは、静電気を防ぐ袋に入っています。
静電気による部品の破壊を防ぐため、装着する直前まで袋から出さないでください。

ボードを取り出すときは

金属製のロッカーなどに手を触れて、人体の静電気を除去してください。

ボード（基板）上の部品をさわらない

静電気による部品の破壊を防ぐため、ボード上の部品に直接手を触れないでください。

取付ねじはしっかりとしめる

ボードは取付ねじでしっかりと固定してください。破損や動作不良の原因となります。

落としたり、強い衝撃を与えない

破損する場合があります。

異常が発生したときは

装着した機器の電源を切り、販売店にご連絡ください。

装着のしかた

本ボードをデジタルディスクレコーダーへ装着します。

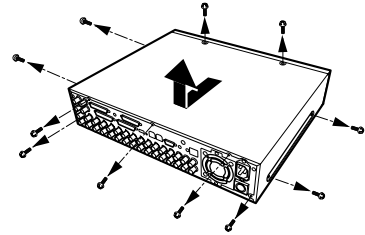
1

本機の電源を“切”の状態にします。

2

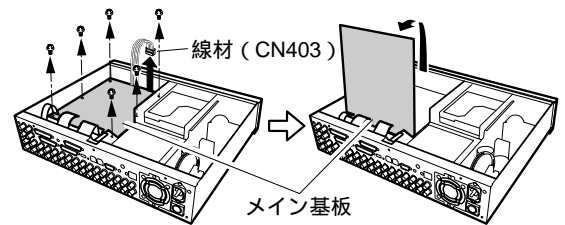
本体カバーを外します。

- 外したねじは、紛失しないように注意してください。



3

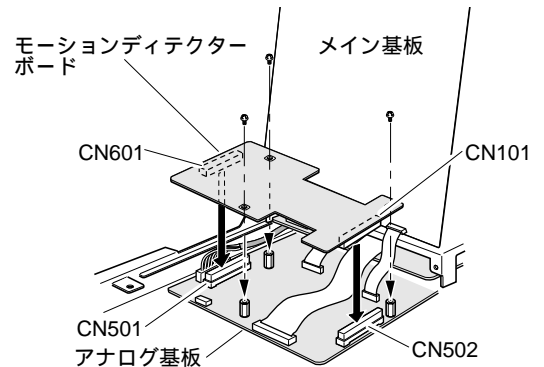
メイン基板を固定しているねじ（6本）と線材（CN403）を外し、メイン基板を起こします。



4

アナログ基板にボードを装着します。

- ボードのコネクター（CN601, CN101）とアナログ基板のコネクター（CN501, CN502）を確実に接続してください。
- ボードに付属されている取付ねじ（3本）を使用し、確実に固定してください。



5

メイン基板を元の状態に戻します。（☞ 手順3参照）

- 外したねじ（6本）で確実に固定してください。

6

本体カバーを元どおりに取り付けます。（☞ 手順2参照）

仕様

基本仕様

| | |
|--------|-----------------------------------|
| 電源 | DC + 3.3 / 5 V (WJ-HD500本体から供給) |
| 消費電力 | 5 V 約168 mA、 3.3 V 約14 mA |
| 使用温度範囲 | +5 ~ +45 |
| 質量 | 約80 g |

検出仕様

| | |
|--------|-----------------------------|
| 映像入力 | コンポジット映像信号 1 V [p-p] × 16 |
| 検出間隔 | 3フィールド × 検出チャンネル数 |
| 検出エリア数 | 4エリア (最大) / CH |
| 検出感度設定 | 3段階 |

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

保証書 (別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読み
のあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

修理を依頼される時

まず電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

ただし、モーションディテクターボードの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

| | | | | | |
|-----------------|---------|---|---|----|-----------|
| お 買 い 上 げ 年 月 日 | 年 | 月 | 日 | 品番 | WJ-HDB501 |
| 販 売 店 名 | ☎ () - | | | | |

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 AVシステム事業部
〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600 ☎(045)932-1231(大代表)

NM0900-0

V8QA5618AN